

無線通信研究委員会

SG 6

(ジュネーブ)

報告書

平成19年5月7日 ～ 平成19年5月8日

目次

1. まえがき	2
2. 議事概要	4
3. 各WPからの入力文書審議と結論.....	5
(1) WP6A(符号化、I/F) 議長 J. Johann(独)	5
(2) WP6M(マルチメディア) 議長 B. Aldous (英).....	5
(3) WP6S(衛星放送) 議長 C. Dosch (独).....	6
(4) WP6Q(品質評価) 議長 V. Baroncini (伊).....	7
(5) WP6J(制作、記録) 議長 S. Lieng(豪)	7
(6) WP6E(地上放送) 議長 L. Olson(米)	7
4. その他の審議内容	8
4.1 SG6再編ラポート文書.....	8
(1) WP6AとWP6Jの統合	8
(2) WP6M廃止	8
(3) WP6Sの分離.....	9
4.2 その他	9
5. あとがき.....	10
表1 日本からの出席者	10
表2 入力文書一覧(全69件)	11

1. まえがき

国際電気通信連合無線通信部門(ITU-R)第6研究委員会(SG 6：放送業務)が下記の通り開催された。

- 開催日 : 2007年 5月7日(月) ~ 5月 8日(火) (2日間)
- 開催地・会場 : ITU本部 (スイス国・ジュネーブ)
- 議長 : A. Magenta氏 (伊)
- 副議長 : 熊田純二(日)、J. A. Flaherty(NABA)、L. Olson(米)、C. Dosch(独)、G. Rossi(バチカン)(V. Stepanian(イラン)、S. Glotov(ウクライナ)、R.K. Najm(サウジアラビア)は欠席)
- 参加者 : 約40国・機関から約80名(登録者)
日本より、本間(総務省)、熊田(NHKアイテック)、西田(NHK)、立岡(NHK)、平川(東芝) (表1参照)
- 入力文書 : 69件(表2参照)
- 新勧告案 : (1) 「DVB-RCT展開シナリオ」 (6M, ノーマル)
(2) 「携帯端末移動受信用マルチメディア放送システム」 (6M, ノーマル)
(3) 「17.3-17.8GHzの第1、第3地域向けGSO-FSSと第2地域向けBSS間及び17.3-17.8GHzと24.75-25.25GHzの第2地域向けBSSとフィーダリンク間の調整」 (6S, ノーマル)
(4) 「第2地域17.3-17.8GHzBSSダウンリンクと全地域のFSS割当を使ったBSSフィーダリンクとの共用」 (6S, ノーマル)
(5) 「国際素材伝送回線における複数音声チャンネルの識別と配列」 (6J, PSAA)
- 勧告改訂案 : (1) BT.1367 「勧告BT.656、BT.799、BT.1120に適合した信号用のSDファイバ送信システム」 (6A, ノーマル)
(2) BT.656 「勧告BT.601の4:2:2で運用される525本及び625本テレビシステムのデジタルコンポーネント映像信号用インターフェイス」 (6A, ノーマル)
(3) BT.1366 「BT.656、BT.799、BT.1120に従うデジタルテレビストリームの補助データスペースにおける時刻及び制御コードの送信」 (6A, ノーマル)
(4) BT.1120-6 「HDTVスタジオ信号のデジタルI/F」 (6A, ノーマル)
(5) BT.801 「勧告BT.601(PartA)とBT.656に準拠したデジタルエンコードのカラーテレビ信号用テスト信号」 (6A, ノーマル)
(6) BT.1122 「SDTV, HDTVとハイアラキコーディングスキムのための送信と2次分配システムのユーザ要求」 (6A, ノーマル)

- (7) BT.1305 「勧告BT.656、BT.799に適合したI/Fの補助データ信号用デジタル音声と補助データ (6A, ノーマル)
- (8) BT.1381 「勧告BT.656とBT.1302に基づいてネットワーク接続されたテレビジョン制作における圧縮テレビ信号用SDIトランスポートI/F」 (6A, ノーマル)
- (9) BT.799 「勧告BT.601の4:4:4で運用される525本及び625本テレビシステムのデジタルコンポーネント映像信号用インターフェイス」 (6A, ノーマル)
- (10) BR.1352 「情報技術メディアのメタデータを伴う音声番組素材交換用ファイルフォーマット」 (6A, ノーマル)
- (11) BT. 1722 「インタラクティブTVの実行エンジン用インストラクションのハーモナイゼーション」 (6M、ノーマル)
- (12) BT.1379 「16:9への移行期におけるワイドスクリーン16:9と標準4:3アスペクト比の共通フォーマット達成のためのセーフエリア領域」 (6J, PSAA)
- (13) BS.1770 「音声番組のラウドネスと真のピーク音声レベルを測定するためのアルゴリズム」 (6J, PSAA)
- (14) BT.1358 「625本と525本のプログレッシブスキャンテレビシステムのスタジオパラメータ」 (6J, PSAA)
- (15) BT.814 「ディスプレイの輝度とコントラスト比設定のための仕様と調整手順」 (6J, PSAA)
- (16) BT.815 「ディスプレイのコントラスト比測定用の信号仕様」 (6J, 決議44)
- (17) BT.1700 「アナログテレビシステム用コンポジット映像信号特性」 (6J, 決議44)
- (18) BT.1689 「勧告BT.601に適合するイメージフォーマットを提供するLSDI番組のプレゼンテーション用ガイドライン」 (6J, 決議44)
- (19) BT.1368 「VHF/UHF帯地上デジタルテレビジョン放送のプランニング基準」 (6E, ノーマル)
- (20) BS/BT.1786 「地上放送への干渉基準」 (6E, 決議44)

新研究課題案：

- (1) 「TV番組素材をいろいろな画質レベルやサイズでの放送応用に適用させるための望ましい運用方法」 (6J)
- (2) 「26MHz帯近距離ローカル放送用デジタル変調の干渉軽減技術」

		(6E)
研究課題改訂案：	(1) Q 34/6 「プロ用テレビジョン、LSDI環境における音声、映像、データ、メタデータ交換用ファイルフォーマット」	(6A)
	(2) Q 49/6 「CA放送衛星システム」	(6M)
	(3) Q.15-1/6「LSDI」	(6J)
	(4) Q.112/6 「放送番組の記録、保存、再生におけるデジタルサーバを利用した設備の機能に関するガイドライン」	(6J)
新レポート：	(1) 「柔軟な携帯のデジタル衛星放送システム」	(6S)
	(2) 「マルチフィード受信アンテナ」	(6S)
	(3) 「短時間ラウドネス測定法」	(6J)
	(4) 「FM変調機からの放送への干渉」	(6E)
	(5) 「短波放送に関する情報」	(6E)
レポート改訂：	BT.2069 「地上ENG,TVOB,EFPシステムの周波数利用と運用特性」	(6J)

2. 議事概要

WP6A, WP6M, WP6S, WP6J, WP6Eから入力された文書を審議(WP6Qは上程文書無し)。採択された新勧告案は5件、改訂勧告案が20件、新研究課題案が2件、研究課題改訂案が4件、新レポートが5件(承認)、レポート改訂(承認)が1件となった。

今回は今研究期最後のSG6会合であり、また10月のRA(Radiocommunication Assembly : 無線通信総会)ではSG再編が議論されるため、RAG(Radiocommunication Advisory Group:無線通信アドバイザーグループ)のこれまでの検討結果やSG再編レポートからの文書等に基づき、WPの構成見直しの議論が開会2日目(5月8日)に集中して行われた。特にWP6Mの廃止を巡って、7日の6Mの議長報告において6M議長アルドス氏が廃止提案に遺憾を表明し、8日にはサンドバンク氏(UK)が反対を続けたため審議が紛糾した。結局、最後はSG6議長が引き取る形となり、SG6のWP構成は、WP6A(符号化・I/F)と6J(制作・記録)を統合して6B(ベースバンド)とし、その他のWP6M(マルチメディア)、6Q(品質評価)、6E(地上放送)、6S(衛星放送)はそのまま残すこととなった(新たに構成されたWP6B議長にはザッカリアン氏(伊)、副議長にはリン氏(豪)、ヨハン氏(独)、デア氏(ソニー)、西田氏(日)が任命された。

そのほか、CCV(Coordination Committee for Vocabulary)が取りまとめている用語データベースについて、6Sの出力文書にHDTVの新たな定義の提案があったとして日本が問題提議し、WP6S議長も新たな定義は必要無いとして日本を支持したため従来どおりの定義となった(SG6のCCVレポートのヨハン氏が直接CCVへ入力するだけでありSG6では審議されない)。

また、SG6担当カウンセラは退任したメシアス氏に代わり、マラグッティ氏(SG4と兼任)とバンケティッシュ氏(SG9と兼任)が暫定的に着任した。

なお、今回のSG6会合は、現体制の最後の会合であると同時に議長マジエンタ氏にとっても最後の会合となったため、最終日のマジエンタ氏の挨拶は万感の思いがこもったものであった。

3. 各WPからの入力文書審議と結論

(1) WP6A(符号化、I/F) 議長 J. Johann(独)

11件の入力文書を審議。10件の勧告改訂案と1件の研究課題改訂案、2件の勧告削除案を採択した。

冒頭、勧告の改訂について、シリアから「本来、主管庁、セクターメンバーから提案がされるべきであり、WP議長、副議長が提案するものではない」と指摘。WP6A議長は、審議を促すトリガとして報告したに過ぎないと説明したが、最後は、SG議長が妥協精神を主張し、収束した。

- 6/355:BT.1367勧告改訂案 タイトルの関連勧告の表現やrecommendsの表記法をANNEX参照とするエディトリアルな指摘を盛り込みノーマル手続きで採択。
- 6/356:BT.656勧告改訂案 6/355と同じrecommendsの表記、considering g)、同頁脚注を削除しノーマル手続きで採択。
- 6/357:BT.1366勧告エディトリアル改訂案 Scope第2段落をp3.のイントロとして移動し、ノーマル手続きで採択。
- 6/359:BT.1120-6勧告エディトリアル改訂案 ノーマル手続きで採択。
- 6/362:勧告BT801、1122、1305のエディトリアル改訂案(勧告BT.601のパートA変更対応)はノーマル手続きで採択。
- 6/363:勧告BT.1381-2改訂案 P2.脚注を削除し、ノーマル手続きで採択。
- 6/364:勧告BT.799-3改訂案 P2:considering f)はrecognizing、同g)は削除、recommendsの表記、p3.のANNEX追記等エディトリアルな修正を追加、更にP3の最後にITU-Tへ注意喚起のコメントを入れるとしてノーマル手続きで採択。
- 6/366:勧告BR.1352-2改訂案 Scopeの1-4段落、Considering g),j)を削除、APPENDIXが多すぎるとして情報部分のListを追加し、ノーマル手続きで採択。また、知的所有権の処理は承認手続き上の課題として処理。
- 6/365:研究課題34/6改訂案 digital cinemaは全てLSDI(最初の部分はフルテキスト)に置き換え、p2脚注の訂正、considering q)現訂正,decides 1のcontent削除等のエディトリアルな修正、更に研究期間を2010年、カテゴリをS2として採択。
- 6/358:BT.1302削除(BT.601改訂に伴う)を採択、削除承認手続きはBRが確認。
- 6/360:BT.1303削除、6/358と同じ処理で採択。

最後にSG6議長マジエンタからWP6A議長ヨハンへ謝辞。

(2) WP6M(マルチメディア) 議長 B. Aldous (英)

5件の入力文書を審議。新勧告案2件、勧告改訂案1件、研究課題改訂案1件を採択した。

- 6/369:新勧告案「DVB-RCT展開シナリオ」 タイトル、considering a)のDVB-RCTはフルテキストで記載、APPENDIXは全てANNEXとしてノーマル手続きで採択。
- 6/370:自由視点TVシステムに関するSG6からITU-TSG9へのリエゾン案(WP6Aと6Jからのリエゾンを統合したrev.1を作成)、承認。
- 6/371:BT.1722勧告改訂案 エディトリアルな修正、ノーマル手続きで採択。
- 6/374:新勧告案「携帯端末移動受信用マルチメディア放送システム」 considering j)のcontent securityをcyber security、p3.のNotingをp.38へ、これはカタログ勧告であるとシリアがコメントしrecommends 2)のshouldをmayに変更、ANNEX1のBackgroundからScope3段落を削除し、p4をイントロのパートとしてHoweverを削除、章のナンバリング等エディトリアルな訂正、p9、system Cのfixed serviceはstationary receptionとして訂正、p.30脚注は削除、p.38のタイトルをadditional information on the telecom networks based on Multimedia Broadcast/Multicast Services (MBMS)と変更しノーマル手続きで採択。
- 6/368:研究課題 49/6の改訂 p2.脚注2つ目削除、2010年までの期限延長なのでカテゴリはS2として採択。

最後にSG6議長から、WP6M議長に謝辞があったが、6M議長は「6Mを廃止する提案は落胆と驚き」とコメントした。

(3) WP6S(衛星放送) 議長 C. Dosch (独)

6件の入力文書を審議。2件の新勧告案を採択、2件の新レポートを承認した。

- 6/382:新勧告案「17.3-17.8GHzと24.75-25.25GHz第2地域BSS調整」シリアから採択に反対はしないがこの勧告は何も変えないとして翻訳費用の問題からアラビア語の翻訳は不要と発言。ノーマル手続きで採択。
- 6/383:新勧告案「第2地域BSS17.3-17.8GHzと他地域FSSの共用」 ノーマル手続きで採択。
- 6/378:新レポート案「柔軟な形態のデジタル衛星放送システム」(DVB-S2) 承認 (シリアは、費用削減のため英語のみの発行で良いと発言し、SG6議長も支持したが最終的に英語版だけの発行となるかどうかは不明)。
- 6/379:新レポート案「マルチフィード受信アンテナ」 承認。
- 6/400:WP1Bへの決議951のリエゾン回答 シリア、WP6E議長はSC、CPMで結論を出したとして提出に反対するが、加及びSG6議長はSG6では何もできないとしてシリアのコメントをミニッツに入れるのみとした。
- 6/398:6S研究課題 → RAで議論するものとしてSG議長名で継続、廃止のリストを用意するとした。

最後に6S議長ドッシュから各SWGの議長ライハルト氏、正源議長へ謝辞、SG6議

長から6S議長へ謝辞。

(4) WP6Q(品質評価) 議長 V. Baroncini (伊)

承認を求めるべき文書は無し。WP6Q議長へSG6議長から謝辞。

(5) WP6J(制作、記録) 議長 S. Lieng(豪)

14件の入力文書を審議。新勧告案1件、勧告改訂案7件、新研究課題1件、研究課題改訂案2件を採択、新レポート1件、レポート改訂1件を承認した。

- 6/386:新勧告案「国際素材交換マルチチャンネル音声」 PSAAで採択。
- 6/388:BT-1379-1改訂案 PSAAで採択。
- 6/389:勧告BS.1770改訂案 PSAAで採択。
- 6/392:勧告BT.1358改訂案(BT.601改訂に伴うもの) PSAAで採択。
- 6/397:勧告BT.814-1改訂案 エディトリアルな修正等によりPSAAで採択。
- 6/385:勧告BT1700 エディトリアル改訂案、Scopeの第1、3段落をp3のイントロとして移動、ANNEX1タイトルを追記し、決議44手続きにて承認。
- 6/394:勧告BT.1689エディトリアル改訂案 決議44手続きにて承認。
- 6/396:勧告BT.815-1エディトリアル改訂案。決議44手続きにて承認。
- 6/390:研究課題改訂 LSDI研究課題15-1/6(TG6/9の残課題)改訂案 SG議長が、6E、6S、6M、6Q各議長に合意を確認、LSDIの最初の表現はフルテキストで記載することとし、また、NATO等の文章は削除し、カテゴリをS2として採択した。
- 6/391:Q112/6改訂 コレスポネンス手続きとして採択。
- 6/393:新研究課題案「多様な映像品質とサイズにおける放送アプリケーション素材」 コレスポネンス手続きとして採択。
- 6/402:6Jの削除研究課題表 コレスポネンス手続きとして採択。
- 6/387:レポートBT.2069改訂案 (800MHzラジオマイク追加) 承認。
- 6/395:BS.新レポート「短時間ラウドネス測定法」ITU-R BS.[395]を表記し承認。

最後にWP6J議長から各副議長ステパニアン、ザッカリアンへ謝辞。またSG6議長からWP6J議長へ、更に、SG6のENG関係への功績大としてバンチ氏(豪)へ謝辞。

(6) WP6E(地上放送) 議長 L. Olson(米)

冒頭、シリアは議題1.11と1.13に関するレポートに対しバンチ氏の努力は認めるが実際の放送衛星の技術特性がこのレポートとは異なっているとして反対。SG6議長は、CPM報告書が完成しており、既にWPLレベルでは何もできない段階として収束。

6件の入力文書を審議。勧告改訂案2件、新研究課題案1件を採択、新レポート2件を承

認した。

- 6/408:BT.1368勧告改訂案 (DVB-HをDVB-Tの章へ追加)ノーマル手続きで採択
シリアは「ジレンマを感じており、固定、移動、放送の融合については、移動は移動、放送は放送でありRAで議論したい」、また、サンドバンク氏(英)は、「多視点TVは超広帯域で地上放送の周波数帯では不可能なものであり、移動、固定との競争も注意深く考慮してゆくべき」とのそれぞれ発言があった。
- 6/409:BS.1786、BT.1786の勧告エディトリアル改訂案 c) ...with emissions from applications not having a corresponding....として修正、決議44手続きで承認
- 6/404:新研究課題案「26MHz帯ローカルカバレッジデジタル放送の干渉軽減技術」、コレスポンディング手続きで採択
- 6/407:6Eの研究課題案 6E議長がBRと作成 SG議長名で全WPの新研究課題案と削除課題案についてサーキュラーレターで主管庁に照会する。6Eでは6/28、6/50、6/10が削除対象。6/407はSG6議長の宿題。また、研究課題番号の整理もRAで提案することとコメント。
- 6/405:新レポート案「FM変調機からの放送への干渉」 承認。
シリアは、「経費削減のためアラブグループはこの類の機器は使わないのでアラビア語の翻訳は不要」とコメントしたが、SG議長は微妙な問題で結論できないとしてノート。リエゾンはWP1A、1Bへ。
- 6/406:新レポート案「短波放送の情報」
これはCPM報告書とは関係なく主管庁に正確な判断を与えるものとSG議長が説明、シリアはこのレポートの多くの内容や政治的な問題を含むとして承認に反対し、これはアラブ20カ国のポジションであるとして審議が紛糾。英は、記載内容の訂正を申し入れ、結局、APPENDIX1、2の表のCountry欄を全て削除すること、また、シリアはオブザーベーションにおける立場を変更したとしミニッツへ入れて承認。

4. その他の審議内容

4.1 SG6再編ラポータ文書

3つの文書、6/349(SG再編：ロッシ氏)、377(運営委員会報告)、381(6M研究課題の6Eと6Jの分担案)についてそれぞれ審議。

(1) WP6AとWP6Jの統合

特に異論無く了承された。議長にはWP6J共同議長のザッカリアン氏(伊)、副議長には同じくWP6J共同議長のリン氏(豪)、WP6A議長のヨハン氏(独)、WP6A副議長のデア氏(ソニー)と西田氏(日)が任命された。また、統合後のWPはベースバンド系を扱うとしてWP6Bとすることになった。

(2) WP6M廃止

UKのサンドバンク氏は、6M出席者は多く、更にITU-T SG9との重要な連携の役割や勧告、レポート作成等の生産性も考慮して欲しいとし、また、WP6Qは規模が小さく検討対象ではないかとして統計資料を求めた。ノルウエーは、デジタル時代に6Qを維持する意味は疑問と発言。

これに対して、6Q議長のバロンチーニ氏は、議長を前任から引き継いだ当初は5名だったが今や25-60名の参加者が定常的になっている会議であること、品質管理はエンドツーエンドで放送を考える最も重要な任務であること、更にITU-T側はWP6Qが作成した勧告のコピーを作成している現状を考えると、WP6Qが果たす役割は重要であるとしてサンドバンク氏の発言に反発。SG6議長も放送の最重要課題はオーバールの品質管理としてWP6Qを擁護。

(3) WP6Sの分離

RAGのこれまでの議論では、WPの数を3程度まで削減するため、6SはSG6から分離することが有力であるとSG6議長が説明する一方で、衛星だけでなく放送事業者が受信機の仕様に関わっているという放送としての観点もあり、約70%は放送の部分であるため分離は危険とし、6S分離論を牽制した。更に豪は6S分離の場合、放送系研究課題とのリエゾンが機能するのか、あるいは、出席コストや労力の増加の問題もあるとして懸念を表明した。

WP6Sが検討した研究課題の分類の結果は、RAでのSG再編審議の参考になるので、SG6議長からRAに報告することとなった。

これまでのWP6M廃止提案やWP6S分離を巡る議論を受けて、加、イラン、アルメニア、米は6S分離はRAGの検討結果であり、ここで議論すべきではないとして反対。シリアは、RA後のSG議長がWPの構成を決めるものであるとし、露もRAの議論に従い研究課題を考慮することと発言。

結論:

BRから、RAGではWPの数は3つの方向であるとコメントしたが、SG6議長が最終的に以下の発言で幕引きをした。なお、新WP体制は新SG6議長のもとで決定される。

1. WP6A(符号化、I/F)とWP6J(制作、記録)を統合し、WP6B(ベースバンド)とする。
2. WP6S、WP6M、WP6E、WP6Q、WP6Bとする。

4.2 その他

- 6/353: 1MHz以下のDRMの昼間実験 take note only.
- 6/354: 近距離FM変調機からのVHF帯放送の保護 take note only.
- 6/380: BO研究課題の整理

シリアが新SGのTerms of referenceがないこと、カテゴリC1は決議5に従うべきとしてリザーベーションを入れたことをコメント。6S議長は昨日の議論を受けて新カテゴリに変えたと説明し、6S議長も主管庁がもう少し検討したい場合、6/380、391を参照するように議長報告に記載したいとコメント。アルメニアは大勢に従うべきとし、バチカンRAGの非公式会合では基本的にそのままSG6は残すべきとしており、ENDtoENDを考慮すると衛星系は残すべきと主張。シリアは、C1,C2はRAで訂正すべきとして6Sを除いてENDtoENDとコメント。

SG6議長は、6Sは衛星だけでなく放送も含むため、主管庁が検討する参考であると念押しして終了。

最後に今会合で最後となるSG6議長マジエンタから、各WP議長等に改めて謝辞、各WP議長等からの暖かい謝辞のやりとりの後、閉会した。

(なお、BRによれば次回、WP会合は2008年5月13日～28日、SG会合は5月29日、30日であるとのこと)。

5. あとがき

冒頭、BR局長が、「この8年間にSG6が果たしてきたデジタル放送等への貢献は大きく、また、RA-03やRAGにおけるSG再編の議論の結果はほぼ革新的な内容で満足であるとしても、今後もSG6は維持すべき研究委員会である」とコメント。また、SG6の課題の一部をITU-Tへ移行するという提案があったことに触れ、実現性に問題はあつたもののSG6存続の議論に楽観してはいけないとした。

現在、SG再編の方向性としては、RAGの議論において、陸上移動業務研究委員会(SG8)と固定業務研究委員会(SG9)を“地上業務”という新しい研究委員会へ統合し、また、WP8D(移動衛星業務担当WP)やWP6S(放送衛星業務担当WP)を固定衛星業務研究委員会(SG4)へ統合する案を支持する意見が大勢を占めている。10月のRAではこのようなSG再編の他、各SGの議長、副議長の役職者の任命も行われる。従って、今回のRAは、今後の放送業務研究への日本の関わり方に大きなインパクトを与えるため、極めて意味の大きい会議となる。エンド・ツー・エンドで放送技術全般を幅広くカバーし、ITU-Rの研究活動に寄与してきた日本として、SG6の存続及び継続してSG6副議長を輩出することは、今後も引き続き積極的にITU-Rへ寄与する観点から、RAにおける関係者共通の達成目標であろう。

表1 日本からの出席者

氏名	所属
本間 忠雄	総務省 情報通信政策局 放送技術課 国際係長
熊田 純二	(株)NHKアイテック 送信ネットワーク事業部 主幹
立岡 良夫	日本放送協会 技術局 計画部 副部長
西田 幸博	日本放送協会 放送技術研究所(人間・情報) 主任研究員

表2 入力文書一覧 (全69件)

入力文書 番号 (6/)	提出元	題 名	措置
344	CCV Rapporteur of SG6	Rapporteur's Report to the Working Parties of ITU-R SG 6	NOTED
345	ITU-T SG12	LIAISON STATEMENT Invitation to participate in GSC Task Force in support of Intelligent Transportation Systems (ITS)	NOTED
346	<u>Chairman, SG 6</u>	Report of the seventh meeting of Study Group 6 (Geneva, 18-19 September 2006)	NOTED
347	SG-6	Summary Record of the seventh meeting of Study Group 6 (Geneva, 18-19 September 2006)	NOTED
348	CCV	Liaison Statement to Radiocommunication Study Groups and Working Parties for Action	NOTED
349	Rapporteur to review SG6 structure	Review to Study Group Structure	NOTED
350	CCV Rapporteur of SG6	Collection of Terms and Description of Definitions	NOTED
351	<u>Chairman, SG 6</u>	RAG Conclusions relevant to Study Group 6, on Preparation for RA-07	NOTED
352	BR Secretariat	Status of texts of Study Group 6, its Working Parties and Task Groups	NOTED
353, C1	Italy	DRM daytime MW Tests for frequencies below 1 MHz	NOTED
354	CBS Broadcasting, Inc.	Protection Requirements Against Interference to the Sound Broadcasting service in the VHF band from Emissions of short-range FM Modulators	NOTED
355	WP6A	Proposed Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1367	ノーマル手続き
356	WP6A	Proposed Revision of Recommendation ITU-R BT.656-4	ノーマル手続き
357	WP6A	Proposed Editorial Revision of Recommendation ITU-R BT.1366 Transmission of time code and control code in the ancillary data space of a digital television stream according to ITU-R BT.656, ITU-R BT.799, and ITU-R BT.1120	ノーマル手続き
358	WP6A	Proposal for the Suppression of Recommendation ITU-R BT.1302	削除承認手続き
359	WP6A	Proposed Editorial Revision of Recommendation ITU-R BT.1120-6	ノーマル手続き
360	WP6A	Proposal for the Suppression of Recommendation ITU-R BT.1303	削除承認手続き
361	Chairman, WP6A	Executive Report of the meeting of Working Party 6A (Geneva, 23-26 April 2007)	NOTED
362	WP6A	Proposed Editorial Revision of Recommendations ITU-R BT.801, ITU-R BT.1122, ITU-R BT.1305	ノーマル手続き
363	WP6A	Proposed Revision of Recommendations ITU-R BT.1381-2	ノーマル手続き
364	WP6A	Proposed Revision of Recommendations ITU-R BT.799-3	ノーマル手続き
365	WP6A	Proposed Revision to Question ITU-R 34/6 (2002)	採択、郵便投票
366	WP6A	Revision of Recommendation ITU-R BR.1352-2- File format	ノーマル手続き

367	WP6A	Draft Liaison Statement to ITU-T Study Group 9 of free viewpoint TV system	NOTED
368	WP6M	Draft revision of Question ITU-R 49/6	承認
369	WP6M	Draft New Recommendation – DVB-RCT deployment scenarios and planning considerations	ノーマル手続き
370	WP6M	Proposed text for a Liaison Statement from SG6 to ITU-T SG9 in reply to their Liaison statement on free-viewpoint TV systems	承認
371	WP6M	Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1722 - Harmonization of the instruction set for the execution engine for interactive TV Applications	ノーマル手続き
372	Chairman, WP6M	Executive Report of the 8 th meeting of Working Party 6M	NOTED
373	SG6	Draft Liaison Statement to Working Party 1A, 1B and Study Group 1 – Recommendations ITU-R BS.1786 and ITU-R BS.1786 –Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial Broadcasting services(BS)	NOTED
374	WP6M	Draft New Recommendation ITU-R BT.[DOC.6/374] – Broadcasting of multimedia and data applications for mobile reception by handheld receivers	ノーマル手続き
375	Republic of India	Influence of supporting structure on the horizontal radiation pattern of Broadcast antennas in VHF and UHF bands	次回審議
376	Republic of India	Recording of sound and programs for international exchange	次回審議
377	<u>Chairman, SG 6</u>	Report on the seventh meeting of the Steering Committee of Study Group 6 (Geneva, May 3, 3007)	NOTED
378	WP6S	Draft New Report on a digital satellite Broadcasting system (television, sound and data) with flexible configuration	承認
379	WP6S	Draft New Report on Multiple-feed BSS receiving antennas	承認
380	WP6S	Note to the Chairman of SG6 – Analysis of the content of Questions in the BO-series (satellite broadcasting)	NOTED
381	<u>Chairman, SG 6</u>	Note on the re-organization of ITU-R Study Group 6 – Proposed interim re-allocation of Questions assigned to Working Party 6M	NOTED
382	WP6S	Draft new Recommendation ITU-R BO.[BSS/FSS] - Coordination between geostationary-satellite orbit fixed-satellite service networks and broadcasting-satellite service networks in the band 17.3-17.8 GHz and among the broadcasting-satellite service and associated feeder-link networks serving Region 2 in the bands 17.3-17.8 GHz and 24.75-25.25 GHz	ノーマル手続き
383	WP6S	Draft new Recommendation on sharing between broadcasting-satellite service (BSS) networks using the Region 2 17.3-17.8 GHz BSS allocation and feeder links of BSS networks using the worldwide 17.3-17.8 GHz fixed-satellite service (FSS) (Earth-to-space) allocation	ノーマル手続き
384	Chairman, WP6Q	Eighth meeting of Working Party 6Q	NOTED
385	WP6J	Editorial updating of Recommendation ITU-R BT.1700 - Characteristics of composite video signals for conventional analogue television systems	決議44で承認
386	WP6J	Draft new Recommendation ITU-R BS.[CONTRIBAUDIO] - Identification and ordering of multiple audio channels carried on international contribution circuits	PSAA
387	WP6J	Draft revision of Report ITU-R BT.2069	承認

388	WP6J	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1379-1 - Safe areas of wide-screen 16:9 and standard 4:3 aspect ratio productions to achieve a common format during a transition period to wide-screen 16:9 broadcasting	PSAA
389	WP6J	Draft revision to Recommendation ITU-R BS.1770	PSAA
390	WP6J	Draft revision of Question 15-1/6	採択、郵便投票
391	WP6J	Draft revision of Question ITU-R 112/6 - Guidelines on functionalities of facilities based on the use of digital servers in broadcast programme recording, archiving and playout	採択、郵便投票
392	WP6J	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1358	PSAA
393	WP6J	Draft new Question - Recommended operating practices to tailor television programme material to broadcasting applications at various image quality levels and sizings	採択、郵便投票
394	WP6J	Proposed editorial revision of Recommendation ITU-R BT.1689	決議44で承認
395	WP6J	Draft new Report - Short-term loudness metering	承認
396	WP6J	Proposed editorial revision to Recommendation ITU-R BT.815-1 - Specification of a signal for measurement of the contrast ratio of displays	決議44で承認
397	WP6J	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.814-1 - Specifications and alignment procedures for setting of brightness and contrast of displays	PSAA
398	Chairman, WP6S	Proposed treatment of Questions assigned to Working Party 6S (Satellite broadcasting)	NOTED
399	BR Study Group Department	List of documents issued	—
400	WP6S	Reply to Liaison statement from WP 1B - Improving the international spectrum regulatory framework	NOTED
401	Chairman, WP6S	Executive Report of the seventh meeting of WP 6S	NOTED
402	WP6J	Proposed treatment of Questions assigned to Working Party 6J	採択、郵便投票
403	Co-Chairman, WP6J	Summary Report of the third meeting of Working Party 6J	NOTED
404	WP6E	Draft new Question ITU-R [DRM ON 26 MHz]/6 - Mitigation techniques required to permit the use of digital modulation in the "26 MHz" broadcasting band for local coverage	採択、郵便投票
405	WP6E	Draft new Report ITU-R BS.[FMMOD] - FM modulator interference to broadcast services	承認
406	WP6E	Draft new Report - Information relating to the HF broadcasting service	承認
407	Chairman, WP6E	Proposed treatment of Questions assigned to Working Party 6E (Terrestrial delivery)	採択、郵便投票
408	WP6E	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1368-6 - Planning criteria for digital terrestrial television services in the VHF/UHF bands	ノーマル手続き
409	Chairman, WP6E	Note on new Recommendation ITU-R BS.[1786] and new Recommendation ITU-R BT.[1786] - Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial broadcasting service (BS)	決議44で承認
410	Chairman, WP6E	Executive Report of the ninth meeting of Working Party 6E	NOTED
411	<u>Chairman, SG 6</u>	Draft Chairman's Report - Broadcasting Services	NOTED

412	WP6J	Liaison statement to ITU-T Study Group 9 - On free-viewpoint TV system	NOTED
-----	------	--	-------

以上